

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成18年4月13日(2006.4.13)

【公表番号】特表2002-519169(P2002-519169A)

【公表日】平成14年7月2日(2002.7.2)

【出願番号】特願2000-556847(P2000-556847)

【国際特許分類】

B 01 D 29/07 (2006.01)

B 01 D 29/11 (2006.01)

【F I】

B 01 D 29/06 510 C

B 01 D 29/10 510 C

【手続補正書】

【提出日】平成18年2月21日(2006.2.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 フィルタエレメントにおいて、前記フィルタエレメントは、

第1端部分と内周と内径とを有する、中空フィルタと、

前記フィルタ内に配置されたコアであって、前記コアは、外径が前記フィルタの前記内径と一致する外壁構造を有する第1端部分を備え、前記コアは、更に、前記コアの前記第1端部分に凹所を有する、前記コアと、

前記フィルタの前記第1端部分のところで前記フィルタに結合された端キャップと、
を有し、固化した結合材料が前記コアの前記凹所に配置され、かつ、前記フィルタの前記内周が結合部の近くで前記コアの前記外壁構造によって支持されている、フィルタエレメント。

【請求項2】 フィルタエレメントにおいて、前記フィルタエレメントは、

第1端部分と内周と内径とを有する、中空フィルタと、

前記フィルタ内に配置されたコアであって、前記コアは、外径が前記フィルタの前記内径と一致する外壁構造を備えた第1端部分を有し、前記コアは、更に、前記コアの前記第1端部分に相互係止装置を有する、前記コアと、

前記フィルタの前記第1端部分のところで前記フィルタに結合された端キャップと、
を含み、固化した結合材料が前記コアの前記相互係止装置に面しているか或いは接触し、
かつ、前記フィルタの前記内周が結合部の近くで前記コアの前記外壁構造によって支持
されている、フィルタエレメント。

【請求項3】 フィルタエレメントにおいて、前記フィルタエレメントは、

第1端部分と外周と外径とを有する、中空フィルタと、

前記フィルタの周囲に配置されたケージであって、前記ケージは、内壁と外壁とを備えた第1端部分を有し、前記内壁は、内径が前記フィルタの前記外径に対応する内壁構造を有し、前記ケージは、更に、前記ケージの第1端部分のところで前記内壁と前記外壁との間に凹所を有する、前記ケージと、

前記フィルタの前記第1端部分のところで前記フィルタに結合された、端キャップと、
を含み、固化した結合材料が前記ケージの前記凹所に配置され、かつ、前記フィルタの前記外周は、結合部の近くで前記ケージの前記内壁構造によって支持されている、フィルタエレメント。

【請求項 4】 フィルタエレメントの製造方法において、前記製造方法は、コアの第1端部分にある凹所内で結合材料を固化する工程を含む、端キャップをフィルタの第1端部分に結合する工程と、

前記フィルタの内周を前記コアの外壁構造によって結合部の近くで支持する工程と、を含む、フィルタエレメントの製造方法。

【請求項 5】 フィルタエレメントの製造方法において、前記製造方法は、

コアの第1端部分のところで相互係止装置に接触した又は相互係止装置に面した結合材料を固化する工程を含む、端キャップをフィルタの第1端部に結合する工程と、

前記コアの外壁構造によってフィルタの内周を結合部の近くで支持する工程と、を含む、フィルタエレメントの製造方法。

【請求項 6】 フィルタエレメントの製造方法において、前記製造方法は、

結合材料をケージの第1端部分のところで内壁と外壁との間の凹所内で固化させる工程を含む、端キャップをフィルタの第1端部分に結合する工程と、

前記フィルタの外周を前記ケージの前記内壁の内壁構造によって結合部の近くで支持する工程と、

を含む、フィルタエレメントの製造方法。